

研究課題名	進行胃癌に対する緩和的放射線治療の有用性に関する検討
当センターの研究責任者	放射線治療科 余田栄作
研究目的	進行胃癌に対し緩和的放射線治療が有用とされていますが、どのような患者さんにお勧めするのが良いか、またどの程度の治療効果や有害事象があるか、まだ検討段階にあります。そこで、進行胃癌による出血や通過障害の改善を目的として、当科で2022年6月1日から2023年12月31日の間に放射線治療を受けられた患者さんの治療経過を後ろ向きに検討し、今後同様の治療を受けられる患者さんに適切に治療をお勧めできることを目指します。
利用する情報	<p>■対象 進行胃癌による出血や通過障害の改善を目的として、当科で2022年6月1日から2023年12月31日の間に放射線治療を受けられた患者さん</p> <p>■利用情報の内容 電子カルテに記載されている診療記録（病歴、血液検査所見、画像所見など）</p> <p>■利用情報の該当期間 2022年6月1日～2023年12月31日</p>
研究期間	2024年 6月 15日まで
利用情報の他機関への提供の有無 (有の場合はその名称)	無
個人情報の取り扱い	氏名や住所等の個人を特定できる内容は削除します。
企業等からの資金提供の有無 (有の場合はその名称)	無
お問い合わせ先	兵庫県立はりま姫路総合医療センター 総務部 診療サポート課 電話番号：079-289-5080

備考	<p>■研究の拒否について</p> <p>患者さんやご家族(ご遺族)が本研究への参加を希望されず、診療情報の利用の停止を希望される場合は、上記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。</p>
----	--